

第 77 号

2013年2月

ラルーラ通信

<発行>

中部学院大学

子ども家庭支援センター

〒504-0837 岐阜県

各務原市那加甥田町30-1

TEL058-375-3605

fax058-375-3609



お母さん、ありがとう

中部学院大学短期大学部 幼児教育学科
冲中 秀子

突然ですが！！今年になり、1月12日に4人目の孫が誕生しました。二男の家の二男です。遠方のため、すぐに会いに行くことはできませんが、二日目に出産した本人から写メールが送られてきました。なんとまあ、ふっくらと大きな大福餅そのものです。3,800グラムもあったそうで、狭い産道をかかなり無理して誕生してきたことが予想されます。思わず頬ずりしたくなり、小さな携帯画面に頬をすり寄せている自分がいました。そして、指先でほっぺを突き、「こんにちは、はじめまして。私たちのところを選んで来てくれたのね。ありがとう。元気で大きくなあれ」と、語りかけていました。きっと、今は亡き私の両親も同じような気持ちで孫の誕生を愛おしく喜んでくれたことなのでしょう。赤ちゃんって本当に凄い「愛」のエネルギーをもっていますね。

さて、保育者をしていた私は、昼間の子育てをすべて母に任せ、ひたすら仕事に専念していました。帰宅して子どもが熱を出していると、「もっとしっかり見ていてほしいなあ」と不服を言い、元気であれば元気で当然と思っていた自分がいました。ところがある時、その付けが来てしまいました。長男が5歳の時です。胃が空っぽになるくらい嘔吐して発熱が続きました。園を休めない私の代わりに、母が病院に連れて行ってくれ、自家中毒だと分かりました。何をそんなに神経を病むことがあるのだろうかと不可解でした。薬を飲むと症状が治まるのですが、何故か翌日また繰り返すのです。さすがに三日間続くと、園にいても落ち着かず、目の前の子どもたちの元気さが羨ましく思えました。給食を食べながらふと窓辺に目をやると、嘔吐している我が子の姿が浮かんできました。いても立ってもいられなくなり、勤務終了時刻を待ち、一目散に帰宅しました。よし、今日こそは美味しいお粥を作って、ゆっくりと食べさせてやろうと気合いを入れ、玄関を開けました。するとどうでしょう。「お・か・え・り」とでも言うように、長男がにこっと笑って私を迎えてくれたのです。以心伝心？朝の状況からして、狐につままれたようでした。早速、お粥を作ると、美味しそうに寝床の上で食べてくれました。しみじみと我が子の顔を見、久しぶりにゆっくりと向き合うことができました。そして、不思議なことにその晩から様態が回復し、翌日からは登園することができたのです。

忙しい忙しいと、当たり前のようにして仕事を優先し、子育ての多くを母に任せていた自分の生活を振り返ったとき、一番大切にすべき「家族」のことをすっかり忘れていたことに気付かされました。「仕事」と「家庭」の両立には限界があります。しかしながら、定年まで大好きな保育の道を歩むことができたのも、子どもたちが無事に成長させてもらえたのも、今は亡き空気のように支え続けてくれた「母」や「家族」の存在があったからこそだと、改めて気付く事ができました。遠くに暮らす二男夫婦も核家族です。新しい命が増え、何かと忙しくなることでしょう。行き詰まる前に、見守り合える、気軽に声を掛け合える、手を差し延べ合えるそんな輪が地域に広がっていくことを願って止みません。つたない経験ですが、何かのお役に立てば幸いです。あの世から「今頃気が付いたのかね・・・」と、苦笑いしている母の声が聞こえてくるようです。



☆ 節分の豆まきをしました！

節分の豆まきをしました。

今年は参加するお子さんが1歳～2歳と小さく、いつもとは違う豆まきになりました。鬼が登場すると「(あれ?何か変?あれは何だろう?)」とキョトンとする子。異質な者と感じ表情がこぼれる子。

もちろん怖くてすぐに泣き出してしま

う子もいましたが、豆に見立てたボールを投げて追い払うことができた子はほとんどいなく、静かな豆まきになりました。

その反面、鬼面作りを大いに楽しんだのはママ。つけまつ毛をつけた可愛い鬼や赤鬼さんがいつの間にかイチゴ鬼になってしまうなどお母さん方の創造力には脱帽でした。2月3日の節分には各御家庭で楽しい豆まきができたことでしょう。



☆ 救命救急講習を受けました



1月17日(木)に救命救急講習会があり、学生・教職員・ラ・ルーラに来ていらしたお母さん方も参加してくださいました。

救命処置なども手順と共に、心得「ためらわず勇気をもって。」と学びました。学内には

AEDも設置してあります。事故の予防対策がもちろん第一ですが

もし救急現場に居合わせたら、ためらわずに応急処置を実施しましょう。



☆ 救急医療情報案内 「こんな時はまずここへ！」

急な病気やけがをしたとき、救急車を呼んだ方がいいのか、自分で病院を受診すればいいのか、どこの病院を受診すればいいのか迷ったら…。そんな時は各都道府県や市町村に救急相談窓口があります。まずは相談してみてください。



TEL # 8000 小児救急医療電話相談

また、救急車を呼ぶほどではないが、早く医療機関にかかりたい場合は救急医療案内が便利です。年中無休 24時間対応で 症状や年齢に応じて適切な医療機関を案内しています。

救急医療情報センター案内

地域	市外局番	局番	番号	管轄地域
岐阜地域	058	262	3799	岐阜市・瑞浪市
各務原地域	058	382	3799	各務原市
羽島市地域	058	392	3799	羽島市
羽島郡地域	058	388	3799	羽島郡
大垣地域	0584	88	3799	大垣市・安八郡・池田町
本巣地域	058	324	3799	本巣郡・本巣市
中濃地域	0575	23	3799	関市・美濃市
加茂地域	0575	25	3799	美濃加茂市・可児市・加茂郡・可児市
愛知県地域	0586	72	1133	一宮市・江南市・稲沢市(一部除く) 岩倉市・大口町・扶桑町



☆ **入園を祝う会を開きます** (来年度幼稚園・保育園へ入園予定のみなさんへ)

日時 3月21日 (木) 11:00~12:00

場所 グローリアホール

募集人数 20組 (先着順)

みんなでいっぱい遊ぼうね!

記念になる作品作りもします。
この時にしか出来ない作品づくり
を親子で楽しみましょう。



来年度 保育園や幼稚園などに入園するお友達大集合!
入園のお祝いも兼ねてみんなで一緒に遊びます。

遊具をアスレチック風に組み立てて遊んだりごっこ遊びをしたり…この1年「げんきサロン」
で遊んだ遊びを中心にもう一度みんなで楽しみませんか?一緒に元気に遊びましょう!

また、「(このままで)幼稚園に行けるだろうか…」「自分で全部できるかしら」
「こんなに甘えん坊なのに大丈夫かなあ」などと心配されるお母さん方の声も
よく耳にするようになりました。そんな不安を解消できるように、おしゃべり
タイムも設けます。どうぞお気軽にお越しください。おしゃべりも楽しみま
しょう。



☆ **ラ・ルーラ季節たより** 「親子で見つける小さな自然」

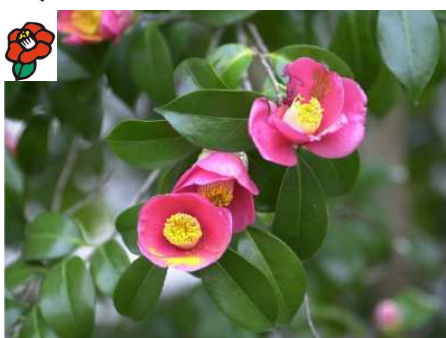


冬の寒さ草木もじっと耐え暖かな春を待っているこの時季に、鮮やかな赤い花をつけている
のが、ツバキとサザンカ。今回は庭先や公園でよく見かけるこの花についてお伝えします。

ツバキは「椿」と漢字で書くように、春の季語として用いられ春の花のようですが、実際には冬に咲く花で、サザンカ「山茶花」も秋から冬にかけて咲く花なのでどちらも冬の花です。そこでどちらも同じような時季に咲く花ですが微妙にちがうこの2種を比較してみます。散歩に出かけた時にこの花を見かけたら「さて、椿かな?それとも山茶花?どれどれ…」なんて、じっくり見るもの楽しいものですよ。

ツバキとサザンカの違い

ツバキ「椿」



① 花期

10月~12月

② 花姿

平開しない
筒状の花

③ 落花

花ごとポトリと落ちる

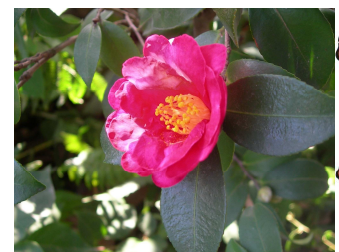
④ 雄しべ

筒状になっている

⑤ 葉形

細長めで
ギザギザがない

サザンカ「山茶花」



12月~4月

平開する

花びらが
バラバラに散る

筒状にならない

楕円形で
先が尖る
ギザギザが
ある



＜ラ・ルーラ開設日＞火・水・木・金・土曜日（時間 10:00～16:00）

催しがあるときも ラ・ルーラ内で自由に遊べます。



3 月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 休み	4 休み	5 子育てサロン 11:00～12:00	6	7 11:00～ お母さんのための リフレッシュ講座	8	9 みんなで遊ぼう！ 11:00～12:00
10 休み	11 休み	12 12:50～ ランチタイム コンサート	13 げんきサロン 11:00～12:00	14 にこにこ広場 11:00～12:00	15 11:00～ 移動図書館 (読み聞かせ)	16
17 休み	18 休み	19	20 祝日 春分の日	21 入園を祝う会 11:00～12:00	22 臨時休室 (卒業式のため)	23
24 休み	25 休み	26 12:50～ ランチタイム コンサート	27	28 赤ちゃんサロン 11:00～12:00	29 3月の誕生会 11:00～11:30	30
31 休み						

*毎日 11 時頃にお話しの時間があります。3月のコーナー遊びは「折り紙」です。

*各サロン・子育て実践プログラム等、ラ・ルーラ利用料(保険料)にてご利用いただけます。

尚、各行事は定員 15～20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。

電話：058-375-3605 FAX：058-375-3609

3月の行事 各サロンの内容紹介



5日 子育てサロン ボール & トンネル遊び (制作：傘袋ロケット)



7日 お母さんのためのリフレッシュ講座 ユニット折り紙



9日 みんなで遊ぼう! 学生企画の遊びの広場です。(担当サークル：はっぴいまん)



13日 げんきサロン (2～3歳児対象) 新聞あそび と 新聞紙スティック



14日 にこにこ広場 (1歳児対象) 親子ふれあい遊び



15日 移動図書館・読み聞かせ 図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ



29日 誕生会 3月生まれのお友達を みんなで祝います。

28日 赤ちゃんサロン (0歳児対象) 親子ふれあい遊び & 交流

12・26日 ランチタイムコンサート 吹奏楽部員による ミニコンサート